

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
文化人類学	2年次 後期	必修	講義	1単位（30時間）	小野 博史
授 業 概 要					
<p>文化とは何かについてまず理解し、新潟県の地域文化を含め日本と外国の文化の相違について理解を深める。文化人類学および民俗学的視点で婚姻や家族の形成、人生儀礼、死に対する態度など、信仰のつながりも含めて教授する。さらに、病気観と文化にも観点を広げる。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 文化の概念を理解し、異文化理解の態度について述べることができる。  2. 世界における生殖の文化、通過儀礼、信仰と世界観、死への態度について述べるができる。  3. 病気と文化について日本と外国でのあり方を文化の観点から述べるができる。  4. 新潟県及び魚沼地方の郷土文化について学び、看護との関連で説明できる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	文化とは何か1 授業の概要				小野 博史
2	文化とは何か2 日本の文化を研究する				
3	家族と親族の多様性				
4	日本の家族・親族				
5	誕生と信仰・儀礼1 出産・誕生と文化				
6	誕生と信仰・儀礼2 出産と産婦の生活				
7	結婚と文化1 文化によって規定される結婚				
8	結婚と文化2 さまざまな結婚の形式				
9	厄神を祀る・日本の病気観				
10	死と儀礼・信仰1 死の判定・死体処理と文化				
11	死と儀礼・信仰2 日本の葬式				
12	死と信仰・儀礼3 先祖になるまで				
13	魚沼の歴史を探る（地域研修の事前学習）				
14	地域研修1				
15	地域研修2				
学 習 方 法					
<p>文化の概念の理解から、今ここで生活する新潟県南魚沼市の郷土文化に触れる。毎日の生活の中で郷土の文化を意識して授業に臨み、理解を深める。地域研修では浦佐毘沙門堂、旧三国街道、鈴木牧之記念館、塩沢の町並みをめぐり、実体験する。  感性を高め、地域の歴史や文化を学び取りましょう。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法]  平常点のほか、講義内容に関するアンケート（2回実施）に回答した回数、地域研修後の小レポートの文字数（750文字以上）と内容により評価する。</p>					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>[教科書]  使用しない。  [参考書]  適宜、資料配付とともに紹介する。</p>					